秋田市障がい児者のスポーツに関する現状等調査

調 査 報 告 書

平成30年1月

秋 田 市

**目　次**

[１　調査の目的・概要 1](#_Toc507575376)

[（１）調査の目的 1](#_Toc507575377)

[（２）アンケート調査 1](#_Toc507575378)

[２　調査結果 2](#_Toc507575379)

[（１）アンケート調査 2](#_Toc507575380)

[① 本人 2](#_Toc507575381)

[② 障がいに関する基本情報 3](#_Toc507575382)

[③ スポーツ・レクリエーションの活動状況 4](#_Toc507575383)

[④ スポーツクラブや同好会・サークルへの加入 11](#_Toc507575384)

[⑤ スポーツ・レクリエーションの実施目的（競技性・リハビリ性） 14](#_Toc507575385)

[⑥ 過去１年間のスポーツ観戦 16](#_Toc507575386)

[⑦ スポーツ活動を本格的におこなっている場合は、その最終目標（パラリンピックなど） 18](#_Toc507575387)

[⑧ スポーツ活動以外の余暇の過ごし方 20](#_Toc507575388)

[⑨ 障がい児者のスポーツ指導者の充足度 21](#_Toc507575389)

[⑩ 競技施設の充足度 24](#_Toc507575390)

[⑪ 競技用具の充足度 28](#_Toc507575391)

[⑫ 障がい児者のスポーツに関する意見 30](#_Toc507575392)

[（２）先進地調査 42](#_Toc507575393)

[① 川崎市障害者スポーツ協会 42](#_Toc507575394)

[② 長野市障害者スポーツ協会 43](#_Toc507575395)

[３　アンケート調査票 45](#_Toc507575396)

# １　調査の目的・概要

## （１）調査の目的

　2020年東京オリンピック･パラリンピック競技大会の開催決定を機に、障がいの有無にかかわらずスポーツを行うことができる地域社会の実現が望まれているなか、本市においては、スポーツ施策として障がい者スポーツに取り組むための方策や体制が必ずしも十分に整備されているとは言えない状況である。

　本調査は、地域における障がい者が継続的にスポーツに参加できる環境の整備を促進するため、障がい者のスポーツに対する意識やスポーツを実施するための環境、さらには、障がい者スポーツ振興の拠点となる組織・団体の実態を把握し、本市における障がい者スポーツ振興の方向性や手法等について検討していくために実施したものである。

## （２）アンケート調査

　① 調査対象： 身体障害者手帳、療育手帳が交付されている方（平成29年9月1日時点）

・身体障害者手帳・・・ 6歳から59歳までの3級から6級の内部機能障害等を除く

696人から無作為に600人を抽出

・療育手帳・・・・・・ 6歳から59歳までの療育手帳Bの998人から、無作為に

600人を抽出

　② 実施期間： 平成29年11月2日～11月22日

　③ 調査方法： 郵送による配布・回収記述式（基本的には選択式）、無記名

　④ 標本数： 1,200票

　⑤ 回収率： 50.7%　総回収数：609票　無効票：1票（白紙）　有効票回収数：608票  
 （回収率＝有効票回収数／標本数一608／1,200=50.7%)

　⑥ 調査内容

　　 ア）本人の基本情報（性別、年齢など）

　　 イ）障がいに関する基本情報（障がい等級など）

　　 ウ）スポーツ・レクリエーションの活動状況（実施種目、頻度、場所）

　　 エ）スポーツクラブや同好会・サークルへの加入

　　 オ）スポーツ・レクリエーションの実施目的（競技性・リハビリ性）

　　 カ）過去1年間のスポーツ観戦

　　 キ）スポーツ活動を本格的におこなっている場合は、その最終目標（パラリンピックなど）

　　 ク）スポーツ活動以外の余暇の過ごし方

　　 ケ）障がい児者のスポーツ指導者の充足度

　　 コ）競技施設の充足度

　　 サ）競技用具の充足度

　　 シ）障がい児者のスポーツに関する意見

# ２　調査結果

## （１）アンケート調査

### ① 本人

■性別

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 男性 | 女性 | 記載無し |
| 364 | 243 | 1 |

（n=608）

■年齢

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ６～１２歳 | １３～１９歳 | ２０歳代 | ３０歳代 | ４０歳代 | ５０歳代 | 記載無し |
| 60 | 131 | 111 | 44 | 83 | 177 | 2 |

（n=608）

　（本人による回答：３８２　家族による回答：２２３　記載無し：３）

### ② 障がいに関する基本情報

■主たる障がい

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 視覚 | 上肢 | 下肢 | 知的 | その他 | 記載無し |
| 18 | 67 | 163 | 310 | 42 | 8 |

（n=608）

［その他］の（　）に記載の内容

ＡＤＨＤ、ダウン症、右手第３指欠損、右上下肢、右半身少々力不足、右半身不随、学習、関節・関節リウマチ、言語、広汎性発達障、左手首、左半身、左変形股関症、左変形性股関節症による左股関節の機能全廃、肢体不自由、自閉症、てんかん、手、精神、全身、難聴、発達障がい、両手関節など

■手帳の種類と等級

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 身体障害者３級 | 身体障害者４級 | 身体障害者５級 | 身体障害者６級 | 療育手帳 | 記載無し |
| 102 | 76 | 68 | 32 | 335 | 3 |

（n=616）※身体障害者手帳と療育手帳をどちらも所有している回答が8件含まれる。

### ③ スポーツ・レクリエーションの活動状況

■問３－１　あなたは現在スポーツ・レクリエーションをしていますか？（回答者６０８人）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | している | 今後機会があれば  してみたいと思う | 今後もする つもりはない | 無回答 |
| 全　体 | | 198 (32.6%) | 221 (36.3%) | 182 (29.9%) | 7 (1.2%) |
| 性別 | 男性 | 134 (36.8%) | 130 (35.7%) | 98 (26.9%) | 2 (0.6%) |
| 女性 | 64 (26.3%) | 91 (37.4%) | 83 (34.2%) | 5 (2.1%) |
| 年齢別 | 6～12歳 | 26 (43.3%) | 26 (43.3%) | 8 (13.4%) | 0 (0.0%) |
| 13～19歳 | 70 (53.4%) | 31 (23.7%) | 30 (22.9%) | 0 (0.0%) |
| 20歳代 | 38 (34.2%) | 33 (29.7%) | 39 (35.2%) | 1 (0.9%) |
| 30歳代 | 10 (22.7%) | 22 (50.0%) | 12 (27.3%) | 0 (0.0%) |
| 40歳代 | 18 (21.7%) | 33 (39.8%) | 28 (33.7%) | 4 (4.8%) |
| 50歳代 | 35 (19.8%) | 76 (42.9%) | 64 (36.2%) | 2 (1.1%) |
| 障がい  種類 | 視覚 | 3 (16.7%) | 8 (44.4%) | 7 (38.9%) | 0 (0.0%) |
| 上肢 | 15 (22.7%) | 24 (36.4%) | 25 (37.9%) | 2 (3.0%) |
| 下肢 | 35 (21.3%) | 76 (46.3%) | 52 (31.7%) | 1 (0.7%) |
| 知的 | 136 (43.9%) | 93 (30.0%) | 79 (25.5%) | 2 (0.6%) |
| その他 | 8 (19.0%) | 17 (40.5%) | 15 (35.7%) | 2 (4.8%) |

　全体では、「現在している」と「機会があればしてみたいと思う」を合わせると６８．９％となり、スポーツ・レクリエーションをすることへの関心は高いといえる。

　男女別では、男性による「している」と「機会があればしてみたいと思う」を合わせると７２．５％となり、女性による６３．７％より８．８ポイント高い。

　年齢別では、１３～１９歳による「している」が５３．４％と非常に高く、「機会があればしてみたいと思う」と合わせると７７．１％となり、若年者の関心が高いといえる。

　障がいの種類別では、主たる障がいが知的と答えた方による「している」が４３．９％と、他の障がい種類を答えた方より高い。  
ただし、今回の調査においては、障がいの種類で主たる障がいが知的と答えた方が５１．０％と、半数を超えていることも考慮する必要がある。

全体

男女別

年齢別

障がい種類別

「現在している」と答えた１９８人の競技種目：上位３０（複数選択）

　現在している競技の具体的な種目としては「水泳」の回答数が最も多く４９であった。次いで「バスケットボール」が３１、「サッカー」が２８となっている。

　また、競技種目が「その他」の場合で（　）に記載があった内容としては、「相撲」、「ネオホッケー」、「水中ウォーキング」、「なわとび」、「体幹トレーニング」、「ヒップホップダンス」、「3B体操」があった。

「今後してみたいと思う」と答えた２２１人の競技種目：上位３０（複数選択）

　今後してみたいと思う競技の具体的な種目としては、「水泳」の回答数が最も多く５１であった。次いで「バドミントン」が３９、「卓球」が３５、「サッカー」が２３となっている。

　また、競技種目が「その他」の場合で（　）に記載があった内容としては、「ヨガ」、「ボルダリング」、「水中ウォーキング」、「フライングディスク」、「ネオホッケー」、「ロッククライミング」、「アクアビクス」、  
「カポエイラ」があった。

「現在している」と答えた１９８人のおおよその競技実施回数（複数回答）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施回数 | 回答数 |
| ほとんど毎日 | 44 |
| 週に3日以上 | 45 |
| 週に1～2日程度 | 137 |
| 月に1～2日程度 | 59 |
| 年に5～6日程度 | 24 |
| 年に1～2日程度 | 15 |

　おおよその実施回数では、「週に1～2日程度」の回答数が１３７と最も多く、次いで「月に1～2日程度」の５９、「週に3日以上」の４５と続いている。

「現在している」を回答した１９８人のおもな競技実施場所（複数回答）

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 | 回答数 |
| 学校体育施設 | 87 |
| 公共スポーツ施設 | 86 |
| 民間スポーツ施設 | 41 |
| 公園など一般屋外施設 | 36 |
| 職場体育施設 | 5 |
| その他 | 58 |

　現在スポーツ・レクリエーションをしている回答者のおもな実施場所としては、「学校体育施設」の回答数が８７、「公共スポーツ施設」の回答数が８６と多く、次いで「民間スポーツ施設」の４１、「公園など一般屋外施設」の３６となっている。

［その他］の（　）に記載のあった施設（回答があったもの）

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 | 回答数 |
| 自宅、自宅周辺 | 19 |
| その他競技施設 （乗馬クラブ、スキー場、スカッシュ場、個人ダンススタジオなど） | 6 |
| 入所通所施設、作業所、デイケア、病院など | 7 |
| 道路、歩道など | 4 |

■問３－２　あなたがスポーツ・レクリエーションをしない理由をお答えください。

（問３－１で「今後もスポーツ・レクリエションをするつもりがない」と答えた１８２人の回答）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 障がいの状態でしかたなく | からだを動かすのが好きでない ・おっくうだ | 興味のある  種目がない | その他 | 無回答 |
| 全　体 | | 52 (28.6%) | 59 (32.4%) | 24 (13.2%) | 25 (13.7%) | 22 (12.1%) |
| 性別 | 男性 | 24 (24.5%) | 33 (33.7%) | 15 (15.3%) | 17 (17.3%) | 9 (9.2%) |
| 女性 | 28 (33.7%) | 25 (30.1%) | 9 (10.8%) | 8 (9.6%) | 13 (15.8%) |
| 年齢別 | 6～12歳 | 0 (0.0%) | 3 (37.5%) | 3 (37.5%) | 2 (25.0%) | 0 (0.0%) |
| 13～19歳 | 2 (6.7%) | 12 (40.0%) | 6 (20.0%) | 4 (13.3%) | 6 (20.0%) |
| 20歳代 | 6 (15.4%) | 17 (43.6%) | 8 (20.5%) | 3 (7.7%) | 5 (12.8%) |
| 30歳代 | 2 (16.7%) | 4 (33.3%) | 3 (25.0%) | 1 (8.3%) | 2 (16.7%) |
| 40歳代 | 7 (25.0%) | 9 (32.1%) | 3 (10.7%) | 7 (25.0%) | 2 (7.2%) |
| 50歳代 | 35 (54.7%) | 14 (21.9%) | 1 (1.6%) | 7 (10.9%) | 7 (10.9%) |
| 障がい  種類 | 視覚 | 2 (28.6%) | 2 (28.6%) | 0 (0.0%) | 1 (14.2%) | 2 (28.6%) |
| 上肢 | 10 (40.0%) | 6 (24.0%) | 2 (8.0%) | 4 (16.0%) | 3 (12.0%) |
| 下肢 | 29 (55.8%) | 12 (23.1%) | 2 (3.8%) | 4 (7.7%) | 5 (9.6%) |
| 知的 | 7 (8.9%) | 33 (41.8%) | 18 (22.8%) | 12 (15.2%) | 9 (11.3%) |
| その他 | 3 (20.0%) | 5 (33.4%) | 2 (13.3%) | 3 (20.0%) | 2 (13.3%) |

　全体では、「からだを動かすのが好きでない・おっくうだ」が３２．４％と最も高く、気持ちや意識としてスポーツ・レクリエーションをしない人が多い。

　男女別では、男性による「からだを動かすのが好きでない・おっくうだ」が３３．７％と最も高いが、女性では「障がいの状態でしかたなく」が３３．７％と、「からだを動かすのが好きでない・おっくうだ」の３０．１％を上回っている。

　年齢別では、６～12歳、１３～19歳、20歳代における「からだを動かすのが好きでない・おっくうだ」が高いが、30歳代、40歳代、50歳代と年代が上がるにつれ「からだを動かすのが好きでない・おっくうだ」が低くなっている。

　障がいの種類別では、主たる障がいが上肢・下肢と答えた方においては「障がいの状態でしかたなく」が高く、主たる障がいが知的と答えた方においては「からだを動かすのが好きでない・おっくうだ」が高い。

全体

男女別

年齢別

障がい種類別

### ④ スポーツクラブや同好会・サークルへの加入

■問４－１　スポーツクラブや同好会・サークルへ加入していますか？

（問３－１で「現在スポーツをしている・今後機会があればしてみたい」と答えた４１９人の加入状況）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 加入している | 加入していない | 無回答 |
| 全　体 | | 88 (21.0%) | 319 (76.1%) | 12 (2.9%) |
| 性別 | 男性 | 64 (24.2%) | 196 (74.2%) | 4 (1.6%) |
| 女性 | 24 (15.5%) | 123 (79.4%) | 8 (5.1%) |
| 年齢別 | 6～12歳 | 12 (23.1%) | 38 (73.1%) | 2 (3.8%) |
| 13～19歳 | 33 (32.7%) | 66 (65.3%) | 2 (2.0%) |
| 20歳代 | 20 (28.2%) | 50 (70.4%) | 1 (1.4%) |
| 30歳代 | 4 (12.5%) | 28 (87.5%) | 0 (0.0%) |
| 40歳代 | 6 (11.8%) | 43 (84.3%) | 2 (3.9%) |
| 50歳代 | 13 (11.7%) | 93 (83.8%) | 5 (4.5%) |
| 障がい  種類 | 視覚 | 1 (9.1%) | 9 (81.8%) | 1 (9.1%) |
| 上肢 | 6 (15.4%) | 32 (82.1%) | 1 (2.5%) |
| 下肢 | 11 (9.9%) | 96 (86.5%) | 4 (3.6%) |
| 知的 | 64 (27.9%) | 160 (69.9%) | 5 (2.2%) |
| その他 | 6 (24.0%) | 18 (72.0%) | 1 (4.0%) |

　全体では、「加入していない」が７６．１％と高く、「加入している」の２１．０％を大きく上回っている。

　男女別では、男性が女性よりも「加入している」が高い。

　年齢別では、「加入している」の回答において１３～１９歳が３２．７％と最も高く、次いで２０歳代による２８．２％、６～１２歳による２３．１％と続いている。３０歳代以降においては「加入している」が１０数％と低い。

　障がいの種類別では、主たる障がいが知的と答えた方による「加入している」が２７．９％で最も高い。

　加入しているスポーツクラブ・同好会・サークルについては、「ＮＰＯ法人ミラクルスイミー」が回答数２６と最も多く、続いて「スペシャルオリンピックス日本秋田」１０、「学校の部活動」９、「秋田アスレティッククラブ」６となっている。

全体

男女別

年齢別

障がい種類別

問４－１で「現在加入している」と答えた８８人のスポーツクラブ・同好会・サークル名称  
（回答のあった８４人）

### ⑤ スポーツ・レクリエーションの実施目的（競技性・リハビリ性）

■問５－１　スポーツ・レクリエーションをおこなう目的は何ですか？（複数回答）

（問３－１で「現在スポーツ・レクリエションをしている・機会があればみたしてい」と答えた４１９人の  
　回答）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 競技大会出場 のため | 体力作り のため | リハビリ のため | その他 | 無回答 |
| 全　体 | | 49 | 305 | 55 | 64 | 49 |
| 性別 | 男性 | 40 | 196 | 26 | 42 | 21 |
| 女性 | 9 | 109 | 29 | 22 | 28 |

　全体では、「体力作りのため」の回答数が３０５と最も多く、次いで「その他」の回答数６４、「リハビリのため」の回答数５５、「競技大会出場のため」の回答数４９と続いている。

　男女別では、男性による「競技大会出場のため」と「体力作りのため」の回答数が女性に比べ圧倒的に多い。

　「その他」への記載においては、「仲間との交流」や「協調性を養うため」の内容が多く、そのほか「好きだから、趣味として」や「気分転換・リフレッシュ」の内容も複数あった。

全体

男女別

　「競技大会出場のため」の回答を年齢別でみると、１３～１９歳が４１．６％、２０歳代が２９．２％となっており、それら年代における競技大会への出場意欲が高いといえる。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 6～12歳 | 13～19歳 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
| 1 (2.1%) | 20 (41.6%) | 14 (29.2%) | 5 (10.4%) | 1 (2.1%) | 7 (14.6%) |

※年齢の記載無しが１のため、n=48となっている。

　「競技大会出場のため」の回答を障がいの種類別でみると、主たる障がいが知的と答えた方の６５．３％が最も高く、次いで下肢と答えた方の１８．３％であった。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 視覚 | 上肢 | 下肢 | 知的 | その他 |
| 0 (0.0%) | 4 (8.2%) | 9 (18.3%) | 32 (65.3%) | 4 (8.2%) |

［その他］の（　）に記載の内容

■仲間との交流、協調性を養うため

コミュニケーション・協調性などの成長に期待、友達作り、協調性などを養うため、仲間との交流・豊かな人生、仲間（友達）を作るため、仲間と一緒に楽しめる、競技を通してのマナーと友達との交流、人との協調性・精神的安定、他の方との交流など

■好きだから、趣味として

やりたくて、楽しみのため、趣味、興味があり好きだから、将来の趣味

■気分転換・リフレッシュ

ストレス解消、運動を通してリラックスしたい、気分転換、心理的な安定、心身のリフレッシュ・コミュニケーション、自己肯定感を持つため

■健康維持・ダイエット

体重管理、肥満防止、ダイエット、体を動かす為、運動神経向上、運動不足解消、健康のため

■その他

ひまつぶし、ボケ防止・体を動かしたい、普通のルールのあるスポーツが出来ない為、本人がやりたいと思った様なので、余暇活動、学校でやることになっているから、職場のイベント、学校等で発表の機会がある

### ⑥ 過去１年間のスポーツ観戦

■問６－１　この１年間にスポーツ観戦（テレビ観戦含む）をしましたか？

（問３－１で「現在スポーツをしている・今後機会があればしてみたい」と答えた４１９人の回答）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | はい | いいえ | 無回答 |
| 全　体 | | 306 (73.0%) | 105 (25.1%) | 8 (1.9%) |
| 性別 | 男性 | 190 (72.0%) | 70 (26.5%) | 4 (1.5%) |
| 女性 | 116 (74.8%) | 35 (22.6%) | 4 (2.6%) |
| 年齢別 | 6～12歳 | 28 (53.8%) | 23 (44.3%) | 1 (1.9%) |
| 13～19歳 | 70 (69.3%) | 30 (29.7%) | 1 (1.0%) |
| 20歳代 | 48 (67.6%) | 23 (32.4%) | 0 (0.0%) |
| 30歳代 | 22 (68.8%) | 10 (31.2%) | 0 (0.0%) |
| 40歳代 | 42 (82.4%) | 8 (15.6%) | 1 (2.0%) |
| 50歳代 | 95 (85.6%) | 11 (9.9%) | 5 (4.5%) |
| 障がい  種類 | 視覚 | 8 (72.7%) | 2 (18.2%) | 1 (9.1%) |
| 上肢 | 36 (92.3%) | 2 ( 5.1%) | 1 (2.6%) |
| 下肢 | 96 (86.5%) | 11 (9.9%) | 4 (3.6%) |
| 知的 | 146 (63.8%) | 81 (35.4%) | 2 (0.8%) |
| その他 | 17 (68.0%) | 8 (32.0%) | 0 (0.0%) |

　全体では、「はい」が７３．０％と高く、スポーツへの関心は高いといえる。

　男女別では、男性による「はい」の７２．０％よりも、女性による「はい」の７４．８％のほうが少し高い。

　年齢別では、50歳代による「はい」が８５．６％と最も高く、続いて40歳代による「はい」の８２．４％と、中高年層におけるスポーツへの関心が高い。

　障がいの種類別では、主たる障がいが上肢と答えた方による「はい」が９２．３％と最も高く、次いで下肢と答えた方による「はい」の８６．５％となっており、主たる障がいが上肢および下肢と答えた方による「はい」が非常に高い。

全体

男女別

年齢別

障がい種類別

### ⑦ スポーツ活動を本格的におこなっている場合は、その最終目標（パラリンピックなど）

■問７－１　あなたはスポーツを本格的におこなっていますか？

（問３－１で「現在スポーツをしている」と答えた１９８人の回答）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | はい | いいえ |
| 全　体 | 58 (29.3%) | 140 (70.7%) |

　全体では、「はい」が２９．３％であった。

　「はい」を障がいの種類別でみると、主たる障がいが知的と答えた方が７４．１％で最も高く、視覚と答えた方が１．７％で最も低い。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 視覚 | 上肢 | 下肢 | 知的 | その他 |
| 1 (1.7%) | 6 (10.4%) | 4 (6.9%) | 43 (74.1%) | 4 (6.9%) |

■問７－２　最終目標は何ですか？

（問７－１で「スポーツを本格的におこなっている」と答えた５８人の回答）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | パラリンピック等国際競技大会への参加 | 全国大会・東北大会への参加 | 地方大会への参加（県大会・市大会など） | 健康のための体力作り | その他 |
| 全　体 | 7 (12.1%) | 16 (27.6%) | 13 (22.4%) | 17 (29.3%) | 5 ( 8.6%) |

　全体では、「健康のための体力作り」が２９．３％と最も高く、続いて「全国大会・東北大会への参加」の２７．６％、「地方大会への参加」の２２．４％となっている。

全体

　「パラリンピック等国際競技大会への参加」の回答が７人おり、その内訳は次のとおりである。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 性別 | 年代・障がい種類 | 競技種目・実施回数 | 加入クラブ |
| 男性 | ２０歳代  知的 | 09:バスケットボール　月に1～2日  18:水泳 週に1～2日 | スペシャルオリンピックス |
| 男性 | ３０歳代  知的 | （してみたい）10:バドミントン、08:バレーボール、  05:散歩・ウォーキング、27:ボウリング |  |
| 男性 | １３～１９歳  知的 | 18:水泳 週に1～2日 | ミラクルスイミー |
| 男性 | ６～１２歳  上肢 | 12:卓球 月に1～2日  17:サッカー（フットサル）週に1～2日  18:水泳 週に1～2日  （してみたい）19:体操競技 | 秋田アスレチッククラブ  ＡＫＩＳＰＯ |
| 男性 | ３０歳代  その他:精神 | 18:水泳 週に1～2日  10:バドミントン 月に1～2日  （してみたい）17:サッカー（フットサル） | ブリコSC |
| 男性 | １３～１９歳  知的 | 18:水泳 週に3日以上 | ミラクルスイミー |
| 男性 | ６～１２歳  その他:自閉症 | 18:水泳 週に1～2日 | 加入している （名称は回答なし） |

### ⑧ スポーツ活動以外の余暇の過ごし方

■問８－１　スポーツ以外の余暇の過ごしかたについてお答えください。

（問３－１で「現在スポーツをしている・今後機会があればしてみたい」と答えた４１９人の回答）

■テレビ視聴、映画・DVD鑑賞など

テレビ視聴、映画鑑賞、アニメ、ＤＶＤ鑑賞、ネット動画視聴、海外ドラマ

■ゲーム・パソコン・インターネットなど

ゲーム（デジタルゲーム、パズルゲーム、クロスワード、将棋など）、パソコン、インターネット、スマホ、ゲームセンター、ＳＮＳ

■音楽・コンサート・カラオケなど

音楽鑑賞、カラオケ、歌、楽器演奏（ピアノ、ギターなど）、コンサート、音楽関係のサークル活動

■外出・外食・旅行など

ショッピング、ドライブ（家族、友人）、外出（家族・友人・同僚）、自転車での外出、旅行（家族・友人・同僚と）、カフェめぐり、近場の温泉、寺めぐり、動物園・水族館、秋田駅前等へ出かけること、アルヴェの科学センターで過ごす、バス散歩、バイクツーリング、各種イベントへの参加

■家族・友人たちとの交流

家族との交流（食事会、ドライブ）、友人・同僚・先輩との交流（ランチ、雑談、ゲーム）

■読書・勉強

読書、勉強（資格取得など）、図書館を利用、新聞・雑誌を見る、講習会・勉強会への参加

■美術・演劇など

観劇、美術館博物館巡り、美術部活動、絵を描く、舞台

■軽い運動

散歩、自転車での外出、外遊び（公園、近所）、犬の散歩、ランニング・ウォーキング（近所）、なわとび、自宅での自主トレ、おいかけっこ・かくれんぼなど

■スポーツ観戦など

スポーツ観戦（野球・バスケ・サッカー、相撲）※テレビ観戦含む、スポーツ団体などのイベント参加

■ガーデニング・農作業など

ガーデニング（庭の手入れ、庭造り）、家庭菜園、農作業（手伝い）

■趣味

模型作り、手芸等、釣り、いけ花、鉄道写真撮影、書道、ぬり絵、折り紙、刺しゅう

■料理・家事など

料理、家事手伝い、料理研究、子供の世話、ペットの世話、お酒、コーヒーのバンドドリップの練習

■休息、休養

休息、のんびりしている、自宅でゆっくり過ごしている、寝る、ほとんど家でだらだらしている

■その他

写経・瞑想、孫の遊び相手、デイサービス、仕事の準備

### ⑨ 障がい児者のスポーツ指導者の充足度

■問９－１　障がい児者のスポーツ指導者は充実していますか？

（問３－１で「現在スポーツをしている・今後機会があればしてみたい」と答えた４１９人の回答）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 充実している | 充実していない | わからない | 無回答 |
| 全　体 | 41 ( 9.8%) | 60 (14.3%) | 294 (70.2%) | 24 (5.7%) |
| 現在している | 34 (17.2%) | 39 (19.7%) | 118 (59.6%) | 7 (3.5%) |
| 今後してみたい | 7 ( 3.2%) | 21 ( 9.5%) | 176 (79.6%) | 17 (7.7%) |

　全体では、「充実している」が９．８％と低い。また、「わからない」が７０．２％と高く、スポーツ指導員に対する意識が薄いといえる。

　「現在スポーツ・レクリエーションをしている」を回答した人においては、「充実している」が１７．２％であり、「充実していない」の１９．７％をやや下回っている。

全体

現在している／今後してみたい

■問９－２　何が不足だと思いますか？（問９－１で「充実していない」と答えた６０人の回答）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 競技専門 指導員 | ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ指導員 | 体力作り程度 の指導員 | その他 | 無回答 |
| 全　体 | 33 (55.0%) | 12 (20.0%) | 7 (11.7%) | 7 (11.7%) | 1 (1.6%) |

　全体では、「競技専門指導員」と答えた回答が５５．０％と半数以上になっており、競技専門指導員の不足が課題として表れている。

全体

［その他］の（　）に記載の内容

* 障がいに理解のある指導員
* 障がい者へ理解不足
* 障がい児とそのスポーツを教えられる人
* 以前リハビリで水泳をしていましたが、大会に出てみたいと思っていましたが、  
  実際どうすると良いのか分からず、プール等にもパンフレットなどあればと思いました。
* 全部だと思います
* 全てです
* かかわる人全て足りない

■問９－３　障がい児者のスポーツボランティアは充実していますか？

（問３－１で「現在スポーツをしている・今後機会があればしてみたい」と答えた４１９人の回答）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 充実している | 充実していない | わからない | 無回答 |
| 全　体 | 39 ( 9.3%) | 53 (12.6%) | 305 (72.8%) | 22 (5.3%) |
| 現在している | 30 (15.2%) | 37 (18.7%) | 123 (62.1%) | 8 (4.0%) |
| 今後してみたい | 9 ( 4.1%) | 16 ( 7.2%) | 182 (82.4%) | 14 (6.3%) |

　全体では、「充実していない」が１２．６％となっており、「充実している」の９．３％を上回っている。

また、「わからない」が７２．８％と高く、スポーツボランティアに対する意識が薄いといえる。

　「現在スポーツ・レクリエーションをしている」を回答した人においても、「充実していない」が１８．７％となっており、「充実している」の１５．２％を上回っている。

全体

現在している／今後してみたい

### ⑩ 競技施設の充足度

■問１０－１　あなたにとって競技施設は十分であると思いますか？

（問３－１で「現在スポーツをしている・今後機会があればしてみたい」と答えた４１９人の回答）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 十分である | 十分でない | わからない | 無回答 |
| 全体 | 57 (13.6%) | 74 (17.7%) | 270 (64.4%) | 18 (4.3%) |
| 現在している | 34 (17.2%) | 44 (22.2%) | 115 (58.1%) | 5 (2.5%) |
| 今後してみたい | 23 (10.4%) | 30 (13.6%) | 155 (70.1%) | 13 (5.9%) |

　全体では「十分でない」が１７．７％と、「十分である」の１３．６％を上回っている。

　「現在スポーツ・レクリエーションをしている」を回答した人においても、「十分でない」が２２．２％となっており、「十分である」の１７．２％を上回っている。

　「十分でない」についての意見としては、「施設や活動場所が少ない・十分でない」や「場所が遠い、交通手段がない」の意見が多いが、施設職員や健常利用者への理解不足などにより「気軽に利用できない」や「気を使う」などの意見も見られる。また、「どこに何があるかわからない」や「情報がないので、分かりやすいように教えて頂きたい」など、広報や案内の不足や不備を訴える意見もあった。

全体

現在している／今後してみたい

■問１０－２　何が不足であると思いますか？（問１０－１で「十分でない」と答えた７４人のおもな回答）

■施設・活動場所が少ない、十分でない

* 様々な施設自体少ないし公共施設まで遠い
* 体育館が少ない
* 健常者の施設はあっても障がい者専用の施設が無いから
* 一般の施設より少ない
* 自由に使える体育館が少ないです。
* 施設の数
* 会場数と移動手段
* 施設自体が不足していると思います。
* 公共スポーツ施設が少なく、かつ交通手段も限られ、かつ競技大会があると使用できないことが多い。
* 練習場所が、ほとんどない。
* 活動場所が少ない
* 行なえる場所が少ない、情報も入ってこない
* 障がい者が利用しやすい施設が十分でない印象があるから。
* 水泳において、利用可能なコースが不足している。
* 使用可能な体育館
* 公式大会などできないような施設があっても意味がない!!ちゃんと人を呼べる施設を作った方が選手にとっても秋田県にとっても良と思うけど。
* 施設の数、チームとしてのメンバー募集等
* 外で体力づくりする所も少ないと思う。
* 障がい児が利用できる施設、受け入れが十分でない。

■場所が遠い、交通手段の不足

* 近隣での施設がない
* 家から遠いところでしか行っていないので、通えない。
* 施設はあってもそこまで行く交通手段等の問題がある
* 場所が近場でないため
* 自宅から遠い場所にある
* 競技施設に対する道のりが遠すぎる。

■利用料金

* 施設の高い賃料
* 土日はどこもいっぱい。借りるには施設費が高い。学生はただでも障がい者は？

■利用の時間帯が不便

* 民間施設は時間（利用時間帯が健常者優先）
* 体育かんはあるけれど時間がすくない。場所も少ない。
* 使用出来る時間帯などが合わない為、使用出来ない時が多い。

■設備の不備不足

* バスケットリングが少ない。
* 障がい者が使用できる更衣室（親子で利用）の数やトイレなど
* 天候に左右されない施設
* 広い体育館
* 投てきができる場所が少ないです。和歌山のあとの全国大会を目指していますので、投てきの練習場所があればいいなと思います。
* 施設そのものが障がいとは関係ありませんが、体育館がたりない！！茨島体育館での大会の実施は厳しいのではないか。観客席もないし秋田市（中央地区の大会、高校など）の大会が中央地区で行なうことができず、他の地域で行なうのはおかしい。
* 段差があったり照明が暗かったり。
* 行動に問題ある子、一人で着がえやトイレに行けない子用の施設（更衣室やトイレ）ある程度大きくなると異性の親は困ります
* 障がい児者の場合、つきそい、自家用車の使用となるので駐車場の整備が欲しい。
* 冬季スポーツのシーズンオフ時の練習施設
* 国際水準に合った施設が今後必要になってくるのではないでしょうか。

■職員、健常利用者等の理解不足

* 公共施設の職員の知的障がい児者の理解度不足
* 他県には、障がい者専用の体育施設があるが、秋田県にはなく、県立プールなどを、他のみなさんと一緒に利用しているが、プール職員の中には、障がい者が利用することを心よく思っていない人がいて、残念である。
* 競技の指導員と障がい者に対する理解者
* 某プールで障がい児と健常児のトラブルがあり、会場側から一方的に障がい児の保護者あてに「きちんとみて下さい。利用をお断りする事があります」という旨のチラシを渡されました。
* 一般の方の障がい者の理解が足りないと思う。又、公共施設の職員の方の理解も無いから一度トラブルがありました。
* 障がい児に対する周りの理解
* 他の利用者、働いている職員の障がい者へ理解度。

■気軽に利用できない、気を使う

* 障がい者児が、付きそいありでも、気軽に入って泳げるプールがない。（いつでも）
* 健常者が使う施設は充分かと思いますが、障がい者が使うには少し遠慮してしまいます。障がい者が気がひけずに使えるよう配慮が欲しいです。
* 障がいのある方が気軽に使える施設がない
* 気軽にできない
* 更衣室などで、他の人の視線が冷たく感じるので、障がい者用のトイレや更衣室などがあると嬉しい。
* 専用だと気が楽。
* 気軽に使用できる施設がない。
* 気軽に行って運動できる施設が少ないと思う。
* 健康な人はどこでも利用か？その中には、入っていきづらい。

■広報、案内の不備不足

* 施設内の説明不足
* どこに何があるかわからない
* 近くにスポーツできる施設がない。もしかしたらあるのかもしれないけれど、知らない。周知されていない。
* 情報がないので、分かりやすいように教えて頂きたい。

■専用施設の必要性

* 他の競技のボールが飛んできて危ない点
* 立派な県立プールがあるにもかかわらず、数が少ないせいか、多くの大会が重なると練習日が少なくなる。また、個人で自主練習したい時も厳格すぎる利用規約に縛られ、（コースを借りるには団体登録が必要だったり、個人で利用する際は、タイムを計る等指導行為が不可であったりなど）個人競技であるのに、自由に練習ができない。大会参加者練習用の専用コースを設けて欲しい。

■利用できなかった、予約ができない

* 以前公共の室内施設を利用しようとしたら人が多く、目的の運動を行えなかった為。
* 優遇されている時もあるので平等に予約できるようにしてほしい
* 冬場特に厳しい。暖房ある所を申し込むのですが。勝平コミ川尻コミ。身障センターなど。申し込みしても団体名ですでに優遇されている時もあるので平等に予約できるようにしてほしい
* 予約が思うようにとれない場合もあるので、施設が足りないと思う。

■全体的な内容の意見（施設、指導者、設備）

* 人と場所と内容が整ってない。選択すらできないくらい何もないに等しい、物理的に無理があったりお金がかかる。
* 秋田県の障がい者スポーツはレクリエーションの範囲であり、本格的にやりたいと思っても施設や用具、指導者が不足している。
* 数が少なかったり、遠かったり、公共の交通機関が不便だったりで行きにくい。

### ⑪ 競技用具の充足度

■問１１－１　あなたにとって競技用具は十分であると思いますか？

（問３－１で「現在スポーツをしている・今後機会があればしてみたい」と答えた４１９人の回答）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 十分である | 十分でない | わからない | 無回答 |
| 全　体 | 64 (15.3%) | 20 (4.8%) | 314 (74.9%) | 21 (5.0%) |
| 現在している | 51 (25.8%) | 14 (7.1%) | 128 (64.6%) | 5 (2.5%) |
| 今後してみたい | 13 ( 5.9%) | 6 (2.7%) | 186 (84.2%) | 16 (7.2%) |

　全体では「十分である」が１５．３％と、「十分でない」の４．８％を大きく上回っている。しかし、「わからない」が７４．９％と高いので、一部の利用者にしか認識されていないようである。

　「現在スポーツ・レクリエーションをしている」を回答した人においては、「十分である」が２５．８％であり、「十分である」の認識は低いといえる。

　「何が不足であると思うか」の回答においても、「情報が十分に周知されていない」や「用具の貸出を行っていることを知っている人がほとんどいない」などの意見があり、広報の不足などが課題として考えられる。

全体

現在している／今後してみたい

■問１１－２　何が不足であると思いますか？（問１１－１で「十分でない」と答えた２０人のおもな回答）

* 障がいにあった器具がほとんどない
* 自分の体の大きさにあった物を探すのが、けっこう大変。具体的にはよくわからないが、体にあった競技用具を使いたいが、競技用具に体を合わせて使っている状態です。ex）ビート板、とび箱、鉄棒
* トレーンング器具
* 障がい競技者の数に対しての用具の数
* リハビリ用具が無い
* 用具の貸出し等
* 色んな競技用の場所とかリングとかが少ないと思う。（バスケをたとえて）
* 何が不足かと問われても全部です。
* 補助金・助成金、高価な用具は多少補助が欲しい
* ユニフォームがふぞろい
* 不足はしてないものの古い用具が多い感じがします。
* とにかく古くさい。きたなく不便
* 頻度少ないものは古かったりで使用不可なものありました。
* PR不足
* 情報が十分に周知されていない。
* 県障スポ協会で用具の貸出を行っていることを知っている人がほとんどいない。
* 使いづらい

### ⑫ 障がい児者のスポーツに関する意見

■施設・設備・環境についての意見

|  |
| --- |
| ・先日ＴＶで見たのですが、パラリンピックを前にして障がいを持つ人たちが競技練習をする場所が少ない  　と報道していました。例えば車いす競技では体育館の床が傷つくという理由で練習場所の確保が難しいそ  　うです。秋田の現状はわからないのですが。 |
| ・冬期間に利用できる専用の施設があれば利用したい。 |
| ・水泳においては近年コースを貸りる人が多くなったため、障がい児が利用するコースが不足している。  　重症の障がいを持った人のためのスポーツへの参加も促進させるべきである。 |
| ・障がい持ち問わず、一般の方でも、もう少し自然と入れる施設が欲しい。例えば住宅地の中や、秋田駅前  　周辺地域。スポーツセンターやアスレチック器具のある公園をもっと充実させて欲しい。私自身も体を動  　かすことが好きなので、例えば家の近くに、入れるサッカーコートやバスケットコートが欲しいです。 |
| ・1年間を通してできればいいなと思う。現在加入している団体では、5～11月の間の活動で、12～4月は、  　活動していないので、通年で活動したい。  ・障がいの程度にかかわらず、いろいろな人がスポーツに参加できるといいですね。 |
| ・障がい児者のスポーツができる環境整備をよろしくお願いします。  　様々な種目を体験しやすい環境（より多くの種目）であれば障がい児者の可能性も広がると思います。 |
| ・平日は学校が終わるのが早いので、気軽にスポーツできる場があれば嬉しいです。 |
| ・学校に入っている時はスポーツする事がありますが、卒業すると機会ありませんので、障がい者スポーツ  　ができる所があると良いと思います。 |
| ・多動の子どもが走り回っても大丈夫な環境がほしいです。 |
| ・常に親がついていないといけないので、スポーツをさせたいと思っても、機会もないし、場所、時間が限  　られてしまう。障がい児ができるスポーツ、指導者、機会を増やしてほしい。 |
| ・私自身、中学高校と卓球・ボーリングをやっていました。  　前は近くの児童館でできたこともあったと思いますが今は、できなくなっています。  　これも時代の流れでしょうか。もっと身近な所でできるような所があればなと思います。 |
| ・障がい児同士のつながりを持てる場があると、本人も楽しめると思う。  　体を動かす事は嫌ではないと思うが、うまく体を動かせない所があるから、障がいに合わせたペースで出  　来ると「スポーツは楽しい」と思う気持ちが持てるようになると思います。 |
| ・バリアフリーの施設を増やしてほしい。エスカレーター、エレベーターを増やしてほしい。 |
| ・本腰を入れてスポーツをする訳ではないが、身近にウオーキングなどが気持ちよく出来る環境があればい  　いと思う。障がい者スポーツだけでなく、様々な競技を見る機会が増えたいいなと思う。冬期間でもスポ  　ーツを楽しめる施設、環境をすすめてほしい。 |
| ・障がい児が意欲、希望、やりがいが持てる環境整備を前進させて頂けたら有り難いと思います。  ・障がい者が心休まるコミュニティーの場が在ると有り難いと思います。 |
| ・最近パラリンピックなど、障がいの方のスポーツもとりあげられる事も多くなりましたが、知的障がいの  　方々がスポーツを楽しめる場がまだまだ足りないと思います。  ・気軽に始められ、楽しめる場を増やしてほしいと思います。 |
| ・学校に入っている時は、部活動に参加したりと体を動かす機会があるが、社会人になると自分一人で体を  　動かすことはなかなか難しいと思います。 ・秋田県にも障がい者の方が障がい者専用のスポーツ施設で、指導者がいろいろアドバイスをしてくれる人  　が常勤していて、気軽にその施設へ行って運動ができる環境があったらいいなあ～と思います。 |
| ・専門のリハビリ施設の強化。 |
| ・公園の遊具が壊れたまま修復されない。ネットの遊具は安全な遊具に変わったり、好奇心を持つような遊  　具がない。スベリ台、鉄棒、シーソー以外の遊具を設置してほしい。全ての公園にスベリ台いらない。  　子供は遊びたい公園にいくのでもっと工夫してほしい。 |
| ・義肢を使用していますが、テレビで見るようなすぐれた義足を作っていただくには技師の方が不足してい  　ると思います。散歩をするにも、もっと痛みがなければと思います。スポーツをする方には、技術の高い  　技師さんが必要と思います。 |

■情報が少ない、わからない

|  |
| --- |
| ・障がい児者スポーツについての知識がありません。障がい児者スポーツの同好会、サークル、スクールな  　どの情報があるのなら知りたいです。 |
| ・秋田市でどのような障がい児者スポーツを今どれくらいされているのが一切わからないです。「障がい児  　者スポーツこれ位やっているよ」的な、メディア等々を使ったアピールが欲しい。アピールがあれば参加  　してみたい方々も増えるのではないでしょうか。  　私の障がいは左手首のケガでうまいこと左手が使えないですが、神経症も患っていて精神科のお世話にな  　っています。体を動かす事で精神的にも身体的にも良い刺激のあるスポーツ・レクリエーションがあれば  　参加したいと考えています。  ・また、様々な障がいをお持ちの方々と交流が出来る事もメリットかと思いました。  　わたくし事ですが、健常者のバレーボールをした時は「キビシイ」と感じました。 |
| ・自分の身体については自信がないのですが、身体を動かしたい気持ちはあります。  　機会があればやってみたい。情報もありません。 |
| ・最近引っ越してきたので、スポーツサークルなどの加入する手続きなどが分からないので、  　これから調べていきたいと思っています。 |
| ・障がい者がどこでスポーツしていいかわからない。  ・指導してくれる人はどこにいるかわからない。インターネットなどでスポーツについての情報がない。 |
| ・足の不自由な人がスポーツ出来るとしたら何が出来るのか、もっと知る機会が欲しい。 |
| ・多くの情報を提供していただきたい。 |
| ・障がい児者のスポーツ大会に参加もしてみたいが、相談窓口がわからない。 |
| ・参加、利用可能なスポーツの情報がない。 |
| ・施設に通っている人達にも広めてほしい。そしてやり方などを支援してほしいです。  ・視野が狭く、大会などに出ることも困難です。 |
| ・所属できるサークルや、クラブチームなどが不足しているのと、情報が少ない。サークル、クラブチーム  　の情報発信をお願いしたいです。 |
| ・どこでやっているのかわからない。親が付添えない。 |
| ・小さいうちから、障がいがあるからといってスポーツをあきらめたり、種目の選択肢が少なくなってしま  　うのはとても残念なことだと思う。道具を充実させることで、できる競技が増えるのであれば、ぜひ挑戦  　させてあげたい。 ・障がい児者のスポーツボランティアや指導者がいることは知りませんでした。ぜひ指導していただきたい  　と思いますが、窓口がわかりません。 |
| ・やってみたいスポーツがあっても、一人の力では具体的にどのように動いてみたら良いのかが全く分から  　ないです。病気や障がいを自分で受け入れて、社会へ一歩踏み出せる心境になったとしても、どこから手  　をつけていいのかが、全く情報がないのが現状だと思います。 　病院で相談しても「無理のないように」と云われ、スポーツ店を訪れても、健常者向けの配置・商品がず  　らりと並んでいるのが現実。障がい者でも気楽に始められるスポーツの情報や紹介があればいいです。必  　ずしもチームに属さなくても、自分の生活を豊かにできるスポーツがもっと身近に感じられたらと思いま  　す。入口が広ければ、いずれそこから大きな大会や交流へと、発展するのではないかと思います。 |
| ・何かをしたいと思っても、どこに連絡していいのかわからない。情報が口コミしかないのではないかと思  　う。市からの封書に一覧表を入れてほしい。 |
| ・広く情報を配信して欲しい。又アンケートの結果など、障がい者の現状を知る機会がほしい。あるとすれ  　ば、市のＨＰ等の検索方法を教えて欲しいと思います。 ・健常者に限らず、障がい者もスポーツなどを通して体力づくりや現在の障がいをさらに悪化させることが  　ないようにすることが大切なことだと思います。長く自立して生活できるためにも、専門的な指導を受け  　られる機会を与えて頂ければと考えています。 |
| ・障がい児者が安心して通えるスポーツ施設等の情報を知りたい。 |
| ・障がい児者ができるスポーツは、どんな種類があり、どこでやっているのか、情報が入りにくい。正直日々  　の生活水準を保ち、少しでもあげることが第一目標になってしまうので、スポーツまでたどりつけないの  　が現状である。ただ、健康な頃にはスポーツに熱中し、楽しさも知っているので、将来的に体を動かすこ  　とがまた楽しめたらうれしいとは思う。障がい者がスポーツをやるためには、使用する施設の立地条件や、  　駐車場、交通手段、施設のバリアフリー度など、事前にクリアする必要の条件がたくさんある。行政には  　障がい者スポーツの周知とともに、施設などの充実もすすめていってほしい。 |
| ・障がい者用の施設がどこにあるか、利用方法などもっとＰＲして欲しい。  ・家族といっしょに利用できるようにして欲しい。 |
| ・取り組み実態が全く見えません。取り組み状況の公表、ＰＲをもっと積極的に行ってください。 |
| ・体力作りの為、何かに参加したいと思っておりますが、不規則な勤務で何もできておりません。せめてと  　思いラジオ体操をたまに行う程度です。私にもできるスポーツと、スポーツのできる施設の紹介を希望い  　たします。 |
| ・学校を卒業したらスポーツをする機会がない。どうやったら入れるかがわからない。 |
| ・障がい児者のスポーツに関する情報が少ないというか、全くわからないので参加できない方が多いと思い  　ます。県や市で行っているのであれば、参加したいと思います。 |
| ・障がい者のスポーツをさせたいと思っているのですが、教えてくれるところがあるのか？そういう情報が  　障がい者だとなかなか伝わって来ないです。もっと情報を発信して欲しいと願っております。 |
| ・障がい者だとしてもどこに行けばスポーツが出来るのか教えてほしい。 |
| ・スポーツはあまり情報がなく自分で調べないと良く分からない事が多く、もっと早くに参加できていたら  　と思いました。私のように消極的に思ってしまう方もいると思うので、障がい者のスポーツはイベント等  　が活発になると、参加したり、大会目指して頑張りたいという方も増えるかと思います。 |
| ・障がい児者のスポーツに対する情報が全くわからず何を質問し、何の意見を書けばよいのかがわからない。 |
| ・クラブ、同好会への参加方法がわからない。市町村でどのようなスポーツクラブや同好会が存在している  　のかわからない。このようなことを市町村役場等を窓口にして、アピールするべき！ |
| ・一年前に療育手帳を取得しましたが、この人達がどの程度いて、どの様なスポーツを経験や活躍している  　のかが分かりません。もっと分かりやすくしているのであれば「もっと深く関われるのに」と思っていま  　す。 |
| ・息子は発達障がいと軽度の知的障がいを持っています。息子がスポーツに興味を持ち、始めてみたいと話  　した時は、息子を受け入れてくれる施設や団体を探しいたいと思っています。そのような施設が秋田県内  　にどこにあるか知りたいです。以前、習い事を検討していた時に問い合わせの段階で、障がいが理由で断  　られてしまいました。その後は、また断られるのではないか、受け入れてくれる施設があっても障がいを  　考慮した指導はしてもらえるのか不安です。  ・障がい児童を受け入れてくれる施設や、指導者の方の情報が分かっていれば始めやすいと思います。 |
| ・支援学校の教員なので、それなりに情報を得る事ができるが、自分から求めていかないと得たい、もしく  　は知っておくべき情報が手に届かないと感じる。特に中途障がい者の場合、なかなか余暇まで考えること  　が難しい。一方で、スポーツのような余暇の活動が、一歩踏み出すきっかけになった人もいて、そういう  　情報が必要な人にうまく届くといいなあと思う。 　自分の体調を考えるとスポーツは難しいが、何かできることはないのかと思ったりはする。 　「手帳を取得できる」と言われても、すぐに取ることはためらったし、友の会に行ってみたものの、当時  　は自分から見ると年齢層が高すぎて入会もしなかったので、実は自分の障がい種の情報はあまり知らない  　のが実情です。情報を得るための情報がほしいなあ、と今回思いました。 |
| ・スポーツに関しては興味があり、本人も休日は体を動かしたいようですが、どこでどのような場所がある  　のか分からずに困っております。できれば利用しやすい場所などを教えて頂きたいです。 |

■障がい児者への理解・配慮不足について

|  |
| --- |
| ・障がい児1人1人に対しての、指導者の理解が進んでいないと子供にスポーツをさせたくてもさせにくい。 　また、障がい児がスポーツ施設に行く際の送迎も問題がある。以上のことが解決されないと障がい者のス  　ポーツは難しいと思われる。 |
| ・本人がスポーツに興味を持っても、それをサポートするのは親。例えば水泳で着がえるにせよ、親子で使  　えるところもなく。異性の子のサポートは特に厳しいよ。障がいを持った子を安心して預けられるインス  　トラクターさんがいるかも分からない。負担が多くて、子に我慢させてしまったことも多々あります。 |
| ・障がい者専用のスポーツ施設があるといい。それが難しいなら、障がい者専用の日や時間があると利用し  　やすい。 ・健常者との交流、一般社会での生活をすることは大事なのは理解しているが、人混みが苦手だったり、親  　子で性別が違うとトイレや更衣室など不便なことが多いし、奇声をあげてしまった時などの周囲への気恥  　ずかしさや周囲からの冷たい視線を感じてしまうから。 |
| ・卓球大会に初めて一人で参加しましたが、施設の代表という訳でなく、個人での参加でしたので親(母)が  　同伴しました。 ・会場に入り卓球台の回りのイスにすわり、試合開始まで待つ間、自由に練習するが時間ありましたが、慣  　れた参加者やグループが場所を確保し、十分に練習できませんでした。時間を決めて、順番にさせるとか  　しないと知的に障がいがあるものには不利です。 　又、パンフレットに従って出番を待っていたのに、欠席者が出て試合が早まったり、相手が変更になって  　いたりがわからずでした。関係者の方はマイクで放送したと言ってますが、きちんと個人に直接話さなけ  　ればわからないと思います。 |
| ・今年某プールで健常のお子さんが障がい児に押された。ケガはしていないし、怖い思いをしたわけでもな  　いらしい。後日、プール側は障がい児の保護者にだけ、『きちんと見ているように。できない場合は利用  　を断る場合もある。」という内容のチラシをわたされた。 　障がい児スポーツのコーチが後日事情を確認し、プール側にチラシをまくのを止めてもらった。 　そのプールでは健常児のスイミングに一緒についてくる兄弟たちが、走り回ったり、トイレットペーパー  　でいたずらしたり、階段などであぶない行為が日々あっても注意しないのに、常に子どもと一緒にいる障  　がい児の保護者にはこのような扱いをされたことに傷ついた。みんなが使用する場所で、このような差別  　があるのは残念だ。障がい児者のスポーツにはまだまだ世の中の理解が必要だと感じる。 |
| ・障がい児者のスポーツに関してのみならず、一般生活においても障がい児者に対する配慮が、秋田市の場  　合足りないと思う。平気で身障スペースに駐車する健常者も見かけます。困っている様子の方を無視して  　いく人々もいます。幼いうちからの教育が必要かなと思います。 |
| ・障がい、健常のどちらにも言えるが、スポーツをしない人を見下すような表現は、不快に思うことがある。 　健康ブーム、ダイエットブームに乗ったマスコミや業者の言い分ばかり強くなってると思う。 　決してスポーツをしている人を否定はしませんが、プロでもないのがどうこう言うなと感じることがよく  　あります。 |
| ・軽度の障がい者であれば、一般の児童とまざってさまざまなスポーツスクールに通えますが、健常者の親  　の目があり（偏見ですが）、なかなか継続したり、成長とともに周りの目が冷たくなります。もっと障が  　い者が継続してできる種目、環境をととのえてほしいです。挑戦したいと思っている本人、保護者は沢山  　います。社会が障がいをもっと受けいれ、理解してほしいです。 |
| ・公共施設など利用するにあたり、まだまだ共生社会と言うには、ほど遠い扱いを受けることがあります。 |
| ・実際利用しようとすると嫌な面倒臭い顔をされたりするケースが多く有る。こちら側の意識の低さなのか  　どうか判らないが、非常に嫌な思いをするケースが、特に市の施設に多く有ると思うがどうか？ 　対応も悪い時もあるし、全般的に多い気がする。常に面倒臭そうな対応の仕方である。 　確かに手間はかかると思うが、こちらもちゃんと利用料を納めているわけだし、何かちがいでも？身体が  　不自由だからかな？完全に頭からなめてる感あり、である。 |

■スポーツ団体、クラブ、サークル、教室について

|  |
| --- |
| ・もっと気軽に、でも定期的にできるスポーツサークルがあるといい。  ・学校を卒業しても続けられる所がない。 |
| ・スポーツをしたいと思った時に気軽に行けるような施設があると良いです。冬になるとますます体を動か  　す機会が減るので、運動できる施設や、サークル等があると良いです。  ・障がい者の方のサークルのようなものがあったら、教えてほしいです。 |
| ・各スポーツのサークルやクラブなどの体験教室みたいなものがあればやらせてみたい。  ・そのような情報も知りたい。 |
| ・参加できるサークルやクラブがあれば参加したいです。 |
| ・障がい児向けのスポーツクラブやサークル等がもっとあれば種目なども選べる様になるのかなと思いま  　す。子供達には体を動かすことがとても良いので、訓練にもなると思います。スポーツを取り入れたデイ  　サービス、音楽を取り入れたデイサービス等あったら良いなぁと思っています。 |
| ・運動させようにも、障がい者を対象としてくれる教室やカルチャースクールのようなところも数少ない。  　障がい者はお金を支払ってでもやりたい方が沢山いるが、やってくれる人も場所もないのが現状である。  　希望としては、個々の能力や好みに合ったスポーツクラブ、カルチャースクールがあればいいと思う。  　私達は親の会で運営している知的障がい者の「虹の輪」という団体で活動していますが、指導者は親であ  　り親子が高齢になった時にできなくなることの心配などたくさんあります。あと人数が多数だと受け入れ  　できなかったり身体障がい者まで手が回らないという問題もかかえております。 |
| ・秋田市内で障がい者向けのバドミントン教室やサッカー教室ができればやってみたいです。  　既に土日に水泳教室に通っていますが、平日にバドミントン教室かサッカー教室ができれば通ってみたい  　です。 |
| ・気軽に参加できるサークル等があれば周知してほしい。 |
| ・学校以外で体を動かす機会があまりないので、何か始めたいと考えています。障がい児でも気軽に参加で  　きるスポーツ教室等の情報があれば助かる。 |
| ・それぞれ抱えるものはそれぞれで、自分に合う体を動かせるような機会が低予算でできると有難い。  　仕事にも限りがあり資金にも限りがある。更に動きにも限りがある為、もう少し積極的に参加できるよう  　なカルチャーやイベントがあれば嬉しいです。 |

■運営・企画・体制について

|  |
| --- |
| ・健常者の方と一緒に行うスポーツの企画(フロアバレーなど) |
| ・まずは障がい者スポーツ振興課を作り、専門的に考えてもらいたいです。組織として活動するにも、十分  　な認知がされずに事務を行う人員にも限りがあると考えます。 　結局は家族の負担になる所が出てくると思います。障がい児者は素直にスポーツを楽しむ環境を求めてい  　ると思うし、その場を提供する事が行政に欠けている部分だと思います。 　障がい者が楽しく、笑顔で、スポーツを行える社会の体制作りを是非とも実現していただきたいです。 |
| ・スペシャルオリンピックスに関してですが、立ち上げた当時の人たちが高齢となり、新しく組織にかかわ  　る人もなかなかいないとのことで、従来の組織の仕組みとだんだん異なってきてるように思う。 　従来アスリートである障がい者には、要求されないもの、家族であるファミリーに要求されることが最近  　多く、組織の概念にそむいてきているのが現状です。子供のためと思い組織の一員としてやらせてもらっ  　ているつもりですが。 　結局は障がい者でもその家族は家族。組織の人間は形ばかりで、障がい者に心から寄り添った活動はしな  　いのだと最近目に見えて思い知らされています。 　障がい者のある子はいくら年をかさねても親と共に行動しないといけないといった感じで、自立を望む家  　族の思いは思いだけで、家族以外には手助けしてくれるところはないのかと思っています。 |
| ・2020年東京オリンピック、パラリンピック開催で関心が高まっていますが、障がい児者のスポーツは、  　トップアスリートのみが出れるので、ごく一部の障がい程度が軽い人達で、運動が上手にできる（理解で  　きる）人達には明るい話題です。ですが多くの人は、スポーツが好きだけれど、そんなに上手くない。  　しかし楽しく余暇活動、健康の増進の為にしています。  ・アスリート支援はとってもいいことなので頑張ってほしいです。ただ世界的に見ても、日本はスペシャル  　オリンピックスの活動がおくれています。その日本の中でも秋田県がおくれています。  　この「はずむスポーツ都市」を推進する機に秋田市長さんやスポーツ振興課さん、障がい福祉課さんが、  　スペシャルオリンピックスの歴史や活動を勉強した方がいいと思います。私も子供が知的障がいになっ  　て、この団体に参加して、いろいろ講演会で学びました。多くの方の理解や協力がとても必要です。 |
| ・全国的な組織のなかでスポーツ活動していますが、秋田を含めた東日本、東北地区の意識の低さ、組織の  　未熟さを感じています。西日本は障がい児者へのスポーツ参加の取り組みが進んでいます。  ・また秋田はこのような活動への認知度が低く、ボランティア、指導者体制もまだまだと思います。  　取り組みについてはこれからと思いますが、行政、関係機関の努力を期待します。 |
| ・秋田の人達は障がい児者に対して認識度が薄い為、あまり興味を示さないように思います。もっと身近に、  　関心を持ってくれれば向上するように思います。ただ、「気の毒に」と思う程度で、何か真心が感じられ  　ません。障がいのある子供達の事を真剣に考えてくれれば、もっと伸びる児童もいると思います。 　スポーツの楽しさ尊さをもっと教育する必要があるのではないかしら。施設を作るのもいいけど、根本的  　な心身を育ててやらなければ、スポーツにはたどり着けないように思います。 　障がいの無い／有る、は別に、日本の宝である子供達を良い指導者にまかせたいです。それに周囲が協力  　をしていけばと思います。 |
| ・ノーザンハピネッツ、ノーザンブレッツ、ブラウブリッツ、各チームウィルチェア(車イス)部をつくり、  　プロ、ユース、ジュニア、ウィルチェア予算をどんどん増やしてほしい。 |
| ・気軽に参加できるスポーツイベントがあれば良いと思います。 |
| ・私は支援学校の高等部２年生です。学校には卓球の部活動がなく卓球できる環境を自分で探して秋田県身  　体障がい者卓球協会に所属しています。  　現在は好きな卓球をすることができて嬉しいですが、これから先、運営していただいてる方々が高齢で、  　どこまでこの活動が継続できるか心配です。  　私は好きな卓球が大人になっても続けられる環境が欲しいと考えています。自分でそのような活動を運営  　するのは難しいと思うので、秋田市の障がい者のスポーツを担当する方々のご協力をお願いします。  　どうか、若者（障がい者）が集える場所づくりの支援をお願いします。 |
| ・過去全国障がい者スポーツ大会に出場しましたが、開催地での事前練習の会場には本格的に競技をしてい  　る人達が占領しており、迷惑そうな顔をされました。それは秋田県の障がい者スポーツがレクリエーショ  　ンの延長であり、都道府県及び指定都市によって考え方が違うため仕方ないことではあると思います。  　大都市と地方では障がい者スポーツに関する情報を得る手段が全く異なるし、施設や指導者の不足という  　問題があります。東京オリンピックが開催されることとなり、このようなアンケート調査を実施している  　のだと思いますが、現状では秋田県から選手を出すのは非常に困難です。  　施設整備に公費を投入する事にも限度があり、一気に色々なことを解決、進展させることは不可能です。 |
| ・学校で週２回程度、部活で汗を流していますが、特別支援学校の部活は回数も少なく時間も短く少し物足  　りなく感じています。 　高等部を卒業すると、スポーツをする機会はほとんどなくなるのではと、何か部活に代わる活動がないか  　考えなければいけない、と思案中です。 　土日、祝日などに参加できるスポーツ・レクなど、たくさん選択肢があれば助かるのですが、知的の場合  　は無いのだろうなーと思っています。 　スポーツクラブなどにも、本人興味があるのですが、回数や会員になるなど考えると、料金面で大変です。 　月１回～２回くらい同好会やサークルがあればぜひ参加させたいと思います。まだ私の方で探したり行動  　に移したりしていないので進路の事と並行して考えていきたいと思います。 |
| ・スポーツ振興マスタープランを掲げているが、施策を推進しているかすら分からず、実感もない。秋田県、  　秋田市では競技力の向上は見込まれないと感じている。障がい者スポーツへの理解が乏しく、環境は最悪。  　所属先を秋田県内のクラブにできず、東京都のクラブに所属している。今後は転居することも考えている。 　２０２０東京に向けて様々な施策をしているとは思うが、全国と比べて秋田県、市は最低レベルだと感じ  　ている。全国的にスポーツを盛り上げている中、この様では、２０２０以降の推進は全く希望すら持てな  　いと思う。 |

■ボランティア、指導者について

|  |
| --- |
| ・指導者、ボランティアを養成する機会をもっと作ってほしい。  ・一般の人と一緒にスポーツできる機会がもっとあればいいと思う。 |
| ・今、定期的に障がい者が通えるスポーツが「水泳」しかありません。  ・インストラクターの人数をもっと増やしてくれれば、もっと多くの人が通えるとおもいます。 |
| ・私はバスケをやっていました。いじめもありました。選手もたりませんでした。私は病気を持っています。  　それを対応してくれる指導者もいませんでした。それでバスケを辞めました。やめた人達で、もう一度バ  　スケをやりたいです。できないですか。しっかりした指導者をつけてください。 |
| ・今年、秋の障がい者スポーツ大会に娘が参加したのですが、働いている福祉施設から、他に参加者がいな  　かったので、私が引率して競技場へ行ったのですが、勝手がわからずウロウロしてしまい、もう少しで棄  　権とみなされ出場できなくなる所でした。  　幸い、スタッフのなかに学校時代の先生がいらしてて、娘を呼んでくれたので出場する事が出来ました。  　それでお願いがあるのですが、スポーツ大会へ単独で参加している者にはだれかスポーツボランティアの  　人がついていてくれると助かります。 |
| ・うちの子供は週１回水泳、冬場は週１回くらいスキーの指導を受けています。  　しっかりした指導を受けているので、泳ぎの方では大会に出れると思いますが、行動に問題があるので秋  　田県障がい者スポーツ大会の参加をあきらめました。 　身体に障がいがある方にはプールに出たり入ったりを介助いただけるのに、発達障がいや行動に問題があ  　る障がいの特徴的な所の介助をしていただけないのはとても残念に思います。 　パラリンピックを考えて、条件をきびしくしたのだとしたら、パラリンピックに出られるわずかのお子さ  　んの為に沢山のお子さんが県の大会をあきらめないといけない事になると思います。 　行動に問題があるからと言って泳げないと言う事は無いと思います。同じ障がいでもそのお子さん１人１  　人その特徴はみんな違います。そのお子さんの障がいや特徴に合った介助をしていただいて、沢山のお子  　さんや障がいのある方が大会に参加できればと思います。 　大会に参加させていただく事で障がいのある方やお子さん達にとってとてもよい経験になると思います。  　色々な障がいのある方やお子さんに出場する機会をあたえていただきたいと思います。 |
| ・同じ障がいでも、人によって程度や特徴などが違っています。  　スポーツだけではなく、何かに参加したくてもある程度の節度（集中力、行動）がないと、外れざるを得  　ません。それと、指導する方の人数も大きく関係すると思います。 |
| ・障がい者であっても健常者と同じ大会へ出場しました。高等部で東北大会、インターハイ、国体、と競技  　会に出場しました。少しは話題性としてマスコミに取り上げて頂きました。このようなケースはあまりな  　いかと思いますが、もう少し手厚い支援があってもいいのではないかと思いました。  　現在も個人で仕事をしながら継続しております。なかなか指導して下さる方もいなく残念です。 |
| ・パラリンピックや競技大会に出場するような能力の高い人は少ないので、その方以外の大半をしめる障が  　い者の人達が健康で楽しめるような、スポーツやゲームなどの指導者を多数育成して、余暇活動を活発化  　してほしい。 |
| ・やりたいと思うスポーツはあるが、なかなか健常者の中に入っていけない。  ・障がい児に理解のある人で、そのスポーツを教えることができる指導員が少ない。 |
| ・競技者ではなく、ボランティア等何かお手伝いできることがあれば参加したいと思っています。 |

■交通・駐車場について

|  |
| --- |
| ・施設までの移動手段がない。 |
| ・みんなが車があるわけではないので、公共の交通機関が便利が良いところで様々なスポーツができたらと  　思います。 |
| ・競技種目が少なすぎる。競技人口が少なすぎる。指導者不足。料金の問題。そもそも施設がない、利用す  　るのに不便。時間帯も合わない。交通が不便。 |
| ・専用の駐車場をふやしてもらいたい。 |
| ・施設の数自体は十分であると感じるが、競技やサークルの実施場所までの交通が大変（私の場合免許がな  　いため）なのでなかなか参加しにくいと思う。例えば秋田駅前に拠点があればだいぶ違うと思う。 |
| ・友人で車いすバスケを行っている人がいます。家から施設まで距離がある為、車いすが乗れるバスを予約  　するらしいのですが、なかなか取りづらいそうです。  　スポーツを行う人が、行いやすい環境を、より整えていただけると有り難いと思います。 |

■競技種目・サービスについて

|  |
| --- |
| ・例えば放課後デイサービスのように送迎して、スポーツ施設に行き指導してもらえるサービスがあれば、  　共働き家庭にとっては、とても助かると思います。そのようなサービスがあればスポーツをやらせられる 　のに、と考えています。 |
| ・バドミントンのサークルに入れてもらい普通の子とスポーツをしてましたが年齢が増えるにつれ運動の遅 　れを感じました。本人はまだやりたかったと思います。障がい者のバドミントンができたらうれしいです。 |

■費用・助成について

|  |
| --- |
| ・障がい者が遠征するには必ず家族の同行が必要になります。大会にもたくさん参加し、正式な記録の登録  　が必要不可欠です。練習の場所もさることながら、遠征に必要な費用に関しても援助を考えていただきた  　いと切に思います。 |
| ・体力作り程度でもよいので、公共の利用料をもう少し安くしてほしい。 |
| ・以前、障がい児のみの水泳教室に行っていたが、通常の水泳教室の２倍の金額で高いと感じていた。  ・障がい児のみの習い事だと肩身のせまい思いをしないで済むが、その分値段が高いので、市や県から補助  　金などあると助かる。 |
| ・スポーツ用品をより安く買える様な制度があれば良いと思います。せっかく買っても出来なかったりする  　ので、始めはレンタルで、うまく出来たらそのまま購入したり出来る制度があれば良いと思います。 |
| ・自閉症の小学生の子供がいます。体操教室に受入してもらえませんでした。  ・障がい児のレッスン枠を作った場合に教室側へ助成等していただければもっと受入が進むかと思います。 |
| ・利用料金は障がいの重い軽い、収入などに関わらず、本人は無料、保護者1人は無料だといい。 |
| ・知的障がいバスケに誘われているが、親がついて行く事が条件なので､なかなか難しい。バスケが好きで  　公共の体育館を利用していますが、県立体育館は療育手帳を見せると無料、西部体育館等は有料。西部体  　育館に聞いたことがあるが、「そんなのこっちに聞かれても分からない」という回答でした。県と市で違  　うと言う事なのでしょうか。 |

■しない、できない、できなくなることに対する意見

|  |
| --- |
| ・障がい児者のスポーツの話が広がっていないためと、障がいをひとくくりにするのは難しいと思います。  　病気のため、スポーツを楽しみたくても出来ず、日によっては体調が悪い時もあり、経済的な余裕もない  　場合も、スポーツを気楽には出来ません。 |
| ・スポーツ、(テニス）などしてみたいけど、やはり一人では出来ない。  ・それに移動、場所の予約などを思うとおっくうになってしまう。 |
| ・息子はスポーツする事が好きなので、現在は活動できる場所があり、スポーツ観戦も本人にプラスになれ  　ばと思い連れて行くようにしています。が、障がい者の場合、外に出るきっかけ、働きかけなど、本人だ  　けではできない場合が多いので、周りや他からのサポートが今後必要になってくると思います。 　我が家の場合でも、この先、本人や私たち親の加齢や家族の事情等で、スポーツに関わる機会がなくなっ  　てしまったら、と心配しています。 |
| ・健康な時から弓道を始めて障がい者になっても続けてきました。途中幾度も困難な時期があり、同じ立場  　の人や相談先を探しましたが、なかなかありませんでした。 　障がいによるものだけでなく、加齢で体に不都合が出た場合にも、相談できる場所が必要と思います。  　また同じような不都合を持ってスポーツに取り組んでいる人の話を聞ける場があれば、高齢者にも障がい  　者にも心強いと考えます。 |
| ・スポーツをするのは良いことだが、親がいっしょに行かなければどこにも行けない。  ・体を動かすこともない。親もいつまでも元気でいられない。 |
| ・スポーツはしたい、させたい気持ちはありますが、やはり障がいの為(大きな声）周囲の目を気にしてしま  　い、親の立場ですが、心から楽しめないところが正直あります。 ・障がい者への理解がもう少し深まるといいなあぁと思います。注意はしますが大きな声をあげてしまった  　り急にパニックになったりしてしまい、困ることもありますがなるべく体を動かしに出かけています。 |
| ・スポーツを始めるキッカケが不足している。 |
| ・スポーツや運動はやりたいと思いますが、3年前の冬に転倒してから杖がないと歩行できなくなりました。  　現在、毎日ストレッチをするのがやっとです。 |
| ・親としては何かスポーツをやらせたいと思いますが本人がスポーツ自体をあまり好きではないようです。  　何かイベント的なものがあれば、きっかけになるかもしれません。 |
| ・力があり、すもうも強いので、運動能力はあると思われるが、積極的に動こうとしないので、強制的にス  　ポーツをやらせても、あきて長続きしないと思い、スポーツの選択はしていない。 |
| ・幼稚園のときから通っている水泳のスクールを、学校卒業と同時に辞めなければなりません。 ・肥満防止と健康維持のためにも、水泳はずっと続けていきたいです。個人で泳ぐより、指導員の方がいて、  　皆さんとある程度目標を持って泳ぎたいです。 ・大人になっても週１～２日ぐらいで、クラブ活動のように通える所があるといいなと思います。県スポー  　ツ大会にも出来ることなら出場したいです。水泳に限らず、これからやってみたいスポーツでも同じ意見  　です。 |
| ・スポーツ・レクリエーションなどに参加してみたいと思いますが、現在の障がいの状態が良くない為、諦  　めざるを得ません。スポーツ全般は好きですので、出来る状態であれば、体力作りや、リハビリがてらに  　実施してみたいと思う。 |
| ・現在、学校に通学している状態で、スポレクの時間で多少はしているが、視覚障がいの競技の種目も２～  　３種しかわからない。病気の関係で激しいスポーツがＮＧなので、学校側で今年の８月から筋トレなどの  　基礎体力向上の目的で考慮してくれています。 |
| ・私自身障がいが下肢、腰などに痛みが現在ありますし、車いす生活でもありません。活発にスポーツして  　いる方々を見ますと、整ったスポーツ用の車いす競技などの出来る体と、そうした種目しかないと思いま  　す。現在体に痛みのある私に出来るものがないと言ってもいいと考えています。しかし皆様方のスポーツ  　振興を否定している訳ではありませんが、まだまだ障がい者全体が秋田県には約１２００人の人々が行い  　楽しめるスポーツは不足していると思いますし、考えます。 |

■スポーツへの期待、希望など

|  |
| --- |
| ・東京パラリンピック、オリンピックありますので、多くの障がい者がスポーツをやってパラリンピックで  　活躍することを願っています。がんばって下さい。 |
| ・小学校へ入学してから水泳を習いたいと思っています。ダウン症で知的障がい児の為、ゆっくりと成長し  　てスポーツの効果がすぐに現れるものではありませんが、無理なく体力作り、リハビリも含め楽しんでス  　ポーツに参加出来れば良いかと考えています（母）。 |
| ・自閉症の娘がいます。会話が困難なため、人と関わることが難しく、この先どうなるのかと心配でしたが、  　水泳を習い始めて１０年目の今では、時間はかかりましたが、仲間と一緒にいることを楽しんでいる様子  　が見られるようになりました。  ・また、普段学校以外では運動する機会がほとんどないので、健康作りのためにも水泳はなくてはならない  　ものになっています。親の知らないところで抱えたストレスの発散にもなっているようです。  　障がいを理解してくれる指導者にサポートしてもらえたのも大変ありがたかったです。障がい者がスポー  　ツをする機会がもっと増えたらいいなと思っています。 |
| ・機会があれば、出来るスポーツをさせたいと思っております。 |
| ・中央地区スポーツ大会は、毎年参加して楽しいです。ナイスハートふれあいスポーツ広場潟上大会も、楽  　しかったです。 |
| ・障がい児者が活躍できる場や機会が増えることはとてもよいことだと思います。  　今後の支援の充実に期待しております。 |

## （２）先進地調査

### ① 川崎市障害者スポーツ協会

　東京オリンピック・パラリンピックを契機とした川崎市の施策「かわさきパラムーブメント」を推進する取組みの一つとして平成27年10月に設立。

　障害者のスポーツ・レクリエーション等の活動を通じ、障害者スポーツの振興と障害者の心身の健康増進及び社会参加の推進を図り、障害の有無に関わらず、スポーツを行うことができる社会の実現を目的として活動している。

組織の基本情報

　組織名 ：川崎市障害者スポーツ協会（運営：公益財団法人 川崎市身体障害者協会）

　事務局所在地 ：神奈川県川崎市川崎区大島１－８－６

　連絡先 ：電話番号　０４４－２４５－８０４１　ＦＡＸ番号　０４４－２４６－６９４３

　ホームページ等 ：http://kawashinkyo.la.coocan.jp/syo-spo-kyo.html

　設立年月 ：平成２７年１０月１９日

　加盟団体 ：正会員：１１団体（平成２９年１１月現在）

　賛助会員 ：５団体（平成２９年１１月現在）

　実施体制 ：組織体制　事務局人員：5人（専任3人、兼任2人）

　財政状況 ：年間予算　29,150千円（平成29年度）

　　　内訳　市委託：14,000千円、市補助：15,000千円、自主財源：150千円

活動の実施状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活動名称 | 他組織との連携 | 実績 |
| 川崎市障害者スポーツ大会 | 市、競技団体 | 開催数：6回、参加人数：延べ403名（H28） |
| 全国障害者スポーツ大会派遣 | 市、競技団体  学校 | 選手21名、役員22名派遣（H28）  学校教員を役員として派遣 |
| 身体障害者球技大会 | 市、競技団体 | 4種目、延べ88名参加（H28） |
| 初級障害者ｽﾎﾟｰﾂ指導員養成講習会 | 市、競技団体 | 30名参加・修了（H28） |
| 障害者スポーツデー | 市、競技団体 | 7回（H29より実施） |
| 障害者スポーツ体験 | 市、競技団体 | 3回、890名参加（H28） |
| スポーツ教室開催事業等 | 競技団体 | 5団体 |
| スポーツ団体活動支援事業 | 競技団体 | 3回 |

障がい者スポーツ振興の拠点となる環境づくりなどの実態

　川崎市の所管課である市民スポーツ室と共に、市で掲げている東京パラリンピック２０２０を契機としたパラムーブメントの中心的役割を果たせるよう、行政・競技団体・競技協会・指導者協議会・スポーツセンター・統合型スポーツクラブ・学校等と連携を取りながら、各事業を実施している。

参考意見

　予算・人材の確保、会場の確保等の課題が常に出てくる。所管課（行政）をはじめ、各団体等の協力が不可欠になるので、協力いただける相手との関係を良好に保つことが大切。また、新たに協力・連携してもらえる相手を増やしていくことも重要である。

別添資料：川崎市障害者スポーツ協会規約

### ② 長野市障害者スポーツ協会

　長野パラリンピック冬季競技大会の開催を契機として平成９年8月に設立。

　障害者スポーツ愛好者の拡大やスポーツ団体の育成を図り、スポーツを通じて健康の維持増進を図るとともに、市民の障害者に対する理解を一層深めることを目的として活動している。

　講習会を頻繁に開催しており、またSNS：フェイスブックを利用した情報発信を積極的に行っている。

組織の基本情報

　協会名 ：長野市障害者スポーツ協会

　事務局所在地 ：長野市大字鶴賀２７６－１０　長野市障害者福祉センター内

　連絡先 ：電話番号　０２６－２６６－８８３４（ＦＡＸ共通）

　ホームページ等 ：http://park10.wakwak.com/~n-city.p.sports/

　https://www.facebook.com/pg/naganocity.para.sports　（フェイスブック）

　設立年月 ：平成９年8月

　加盟団体 ：正会員　：８団体　個人：　３３名　（平成２９年１２月現在）

　賛助会員 ：　　　　　４団体　個人：　　９名　（平成２９年１２月現在）

　実施体制 ：組織体制　事務局人員：嘱託１人、パート1人

　財政状況 年間予算　5,992千円（平成29年度）

　　内訳　障害者スポーツ振興事業受託金：910千円、市補助金：4,700千円、  
 　　　　　スポーツ協会補助金：150千円、会費：175千円、他繰越金等

活動の実施状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活動名称 | 他組織との連携 | 実績 |
| 長野市障害者スポーツ大会 | 市、競技団体 | 参加人数310人（うち障害者164人） |
| 県大会への選手派遣 | 市、競技団体 | 参加人数62人 |
| 長野市障害者ゲートボール大会 | 競技団体 | 参加人数19人 |
| NAGANOパラ★スポーツデー | 市、競技団体 | 参加333名、関係者77名、観客90名（H29） |
| 各種講習会 | 競技団体等 | ﾏﾚｯﾄｺﾞﾙﾌ:3回、陸上:2回、卓球:3回、水泳:3回、ﾚｸﾘｪｰｼｮﾝｽﾎﾟｰﾂ:3回（H29） |
| 出前講習会 | 競技団体等 | 25回 |
| 会員の集い |  | 1回（H28/12/2開催。会員・賛助会員の23名が参加） |

障がい者スポーツ振興の拠点となる環境づくりなどの実態

　スポーツを通じて、障害者の心身の健康の維持増進と社会参加意欲の高揚を図ることをメインに、市障害者スポーツ大会スポーツ大会の開催、県大会への参加、各種講習会等の開催を地道に行っている。

　これらに要する費用のほとんどを長野市からの補助で賄っており、この増額を要望している。

別添資料：長野市障害者スポーツ協会会則

# ３　アンケート調査票

がいのスポーツにする

**※ ごにたってのおい**

|  |
| --- |
| １　アンケートは、ごもしくはごのかたがおえください。  ２　は、に○をつけてんでいただくと、やな  　どをしていただくがあります。  ３　のからをんでいただく、んでいただくが  　によってなりますので、きにってください。  　　また、で、そのをんだは、そのにある（　）に  　なをしてください。  ４　によってしていただくがられるがあります。  　　ことわりきやにってしてください。  　　にことわりきのないは、のにんでください。  ５　がみましたら、おですが、のにれて、  　１１２２（）までにかんしてください。 |

※ごをおいするは、・をおちのからにばせていただいた１，２００のをにいます。

※ごいただいたについては、のにすることはございません。また、は、でおいしますので、がされることもございません。

|  |
| --- |
| １　の（、など） |

1-1 あなたのは？

　（○はひとつ）

１． ２．

1-2 あなたのは？

　（○はひとつ）

１．６～１２ ２．１３～１９ 　３．２０  
 ４．３０ ５．４０ 　６．５０

1-3 おえいたただくのはどなたですか？

　（○はひとつ）

１．ご ２．ご（：　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| ２　がいにする（がいなど） |

2-1 あなたのがいのはのうちどれですか？(たるがい)

　（○はひとつ）

１． ２． ３．

４． ５．その（　　　　　　　　　　　　　）

2-2 あなたがおちののとをんでください。

　（○はひとつですが、とをって

いるかたは２つに○をしてください。）

１．３ ２．４

３．５ ４．６

５．

|  |
| --- |
| ３　スポーツ・レクリエーションの（、、） |

「スポーツ・レクリエーション」とは、スポーツのみならず、スポーツのとなるウオーキングやジョギングのほか、・のためのいなど、もがにしむことができるすべてのことをいいます。

3-1 あなたはスポーツ・レクリエーションをしていますか？

　（○はひとつ）

１．している → 3-3 におみください。

２．していないが、があればしてみたいとう

→ 3-3 におみください。

３．していないし、もするつもりはない

→ 3-2 におみください。

3-2 3-1で「３」とえたにうかがいます。

あなたがスポーツ・レクリエーションをしないをおえくだ

さい。（しえないでです。）

　（○はひとつ）

１．がいのでしかたなく

２．からだをかすのがきでない・おっくうだ

３．のあるがない

　（あったらいとう：　　　　　　　　　　　　　　）

４．その（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　※3-2をえたは、これのはです。

　　12ページにがありますので、ごがありましたら

　　ごください。

3-3 3-1で「１」または「２」とえたにうかがいます。

* 「１．している」とえたは、しているとしてみたいのをしてください。
* 「２．していないが、があればしてみたいとう」とえたはしてみたいとうのをしてください。
* おおよその・おもな についてもおえください。

（はページ →）

　（は５まで、・ は○をひとつ）

* 「している／してみたいとう」をでしてください。
* ページのから「」をんで、のにしてください。
* 「おおよその」「おもな」には、それぞれひとつに○をつけてください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | **１** | **２** |  |  |  |  |  |
| している：１を してみたいとう:2を | | **１** | **２** |  |  |  |  |  |
| をいてください → | | **１７** | **４５** |  |  |  |  |  |
|  |  | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |
| おおよその | ほとんど | **１** | **１** | １ | １ | １ | １ | １ |
| に３ | **２** | **２** | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ |
| に１～２ | **３** | **３** | ３ | ３ | ３ | ３ | ３ |
| に１～２ | **４** | **４** | ４ | ４ | ４ | ４ | ４ |
| に５～６ | **５** | **５** | ５ | ５ | ５ | ５ | ５ |
| に１～２ | **６** | **６** | ６ | ６ | ６ | ６ | ６ |
|  |  | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |
| おもな | スポーツ | **１** | **１** | １ | １ | １ | １ | １ |
| など | **２** | **２** | ２ | ２ | ２ | ２ | ２ |
|  | **３** | **３** | ３ | ３ | ３ | ３ | ３ |
|  | **４** | **４** | ４ | ４ | ４ | ４ | ４ |
| スポーツ | **５** | **５** | ５ | ５ | ５ | ５ | ５ |
| その（　　　　　　） | **６** | **６** | ６ | ６ | ６ | ６ | ６ |

※ （ページの3-3をえるときにんでください。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |
| 1 | い （ラジオなど） | 2 | （エアロビなど） | 3 | をった トレーニング |
| 4 | ダンス（・フォーク） | 5 | 、ウオーキング | 6 | ランニング・ジョギング |
| 7 | トラック&フィールド | 8 | バレーボール | 9 | バスケットボール |
| 10 | バドミントン | 11 | ハンドボール | 12 |  |
| 13 | テニス | 14 | ソフトボール | 15 |  |
| 16 | ラグビー | 17 | サッカー （フットサルむ） | 18 |  |
| 19 |  | 20 | ボクシング | 21 | レスリング |
| 22 |  | 23 |  | 24 |  |
| 25 |  | 26 | ゴルフ | 27 | ボウリング |
| 28 | ゲートボール | 29 | アーチェリー | 30 | スキー・スノーボード |
| 31 | アイススケート | 32 | カヌー・カヤック | 33 |  |
| 34 |  | 35 | ミニテニス | 36 | バウンドテニス |
| 37 | ユニカール | 38 | グラウンドゴルフ | 39 | ターゲットバード ゴルフ |
| 40 | ビームライフル | 41 | スポーツ | 42 | フロアカーリング |
| 43 | ゴールボール | 44 | テコンドー | 45 | ボッチャ |
| 46 | トライアスロン | 47 | ボート | 48 | パワーリフティング |
| 49 | バスケットボール | 50 |  | 51 | フェンシング |
| 52 | セーリング | 53 | ウィルチェアー ラグビー | 54 |  |
| 55 | テニス | 56 | シッティング バレーボール | 57 | その （　　　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| ４　スポーツクラブや・サークルへの |

4-1 スポーツクラブや・サークルへしていますか？

　（○はひとつ）

１．している ２．していない

※ している、しえなければスポーツクラブ・・

　 サークルをごください。

　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| ５　スポーツ・レクリエーションの（・リハビリ） |

5-1 スポーツ・レクリエーションをおこなうはですか？

　（あてはまるものすべて）

１．のため　　 ２．りのため

３．リハビリのため 　　 ４．その

　　（　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| ６　１のスポーツ |

6-1 この１にスポーツ（テレビむ）をしましたか？

　（○はひとつ）

１．はい ２．いいえ

|  |
| --- |
| ７　スポーツをにおこなっているは、その（パラリンピックなど） |

7-1 あなたはスポーツをにおこなっていますか？

　（○はひとつ）

１．はい ２．いいえ

7-2 7-1で「１．はい」とえたにうかがいます。  
 はですか？

　（○はひとつ）

１．パラリンピックへの

２．・への

３．への（・など）

４．のためのり

５．その　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| ８　スポーツののごし |

8-1 スポーツののごしかたについておえください。

|  |
| --- |
|  |
| ９　がいのスポーツの | |

9-1 がいのスポーツはしていますか？

　（○はひとつ）

１．している 　２．していない *３．わからない*

9-2 ９-1で「２．していない」とえたにうかがいます。

がだといますか？

　（○はひとつ）

１． ２．レクリエーション

３．りの ４．その

　（　　　　　　　　　　　　）

9-3 がいのスポーツボランティアはしていますか？

|  |
| --- |
| スポーツボランティアとは、をとせずに、のスポーツクラブ・のやをにえる、または・スポーツでにするなやなどをんでしながら、のをささえるたちのことをいいます。 |

　（○はひとつ）

１．している 　２．していない ３．わからない

|  |
| --- |
| 1０　の |

10-1 あなたにとってはであるといますか？

　（○はひとつ）

１．である ２．でない ３．わからない

10-2 10-1で「２．でない」とえたにうかがいます。

　　　　がであるといますか？

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
| 1１　の |

11-1 あなたにとってはであるといますか？

　（○はひとつ）

１．である ２．でない ３．わからない

11-2 11-1で「２．でない」とえたにうかがいます。

　　　　がであるといますか？

|  |
| --- |
|  |
| 1２　がいのスポーツにするごがありましたらごください。（） | |

|  |
| --- |
| ▶  ▶ |

はです。ごどうもありがとうございました。

おですが、2か（▶）でつりにしての（）にいれて、1122()までにかんしてください。